

ゆうざきえき
結崎駅周辺地区都市再生整備計画
(第3回変更)

平成29年12月

奈良県 川西町

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	奈良県	市町村名	川西町	地区名	結崎駅周辺地区	面積	4.2 ha
計画期間	平成28年度～平成32年度	交付期間	5年				

目標 大目標「安心 すくすく 豊かな心を育む “かわにし”」の形成 目標1:安全・安心なバリアフリー交通環境づくりを進める 目標2:交通結節機能及び利便性を高める 目標3:まちの玄関口にふさわしい景観と賑わいを形成する
--

目標設定の根拠 まちづくりの経緯及び現況 本町は、奈良盆地の中央部に位置し、東西約4.1km、南北2.1km、総面積は5.93平方kmと非常にコンパクトで平坦な人口約9千人の地域であり、町内で唯一の鉄道駅である近鉄結崎駅を利用して、近鉄奈良駅まで約30分、近鉄なんば駅まで約60分と交通利便に恵まれている。さらに、近年では本町と広域圏を結ぶ都市計画道路大和郡山川西三宅線や天理王寺線、大和御所道路(京奈和自動車道)及び側道などの幹線道路の整備が進みつつあり、交通利便の向上を本町の活性化へと結び付けていくことが期待される状況にある。 しかしながら、本町の唯一の鉄道駅である近鉄結崎駅及び周辺地区は、市街化が進行しているものの、駅舎及び駅前広場等へのアクセス道路も未整備で、既存駅前広場や駐輪場も老朽化が進み、駅舎やホームについてもバリアフリー対応が必要な状況となっている。 こういった近鉄結崎駅周辺整備の骨格を明らかにし、具体化を図るため、平成24年度には住民意向調査を基に「近鉄結崎駅周辺整備構想」を策定し、平成25年度には県や交通事業者等の関係機関によって構成する川西町近鉄結崎駅整備連絡協議会及び自治会関係者等によって構成する川西町近鉄結崎駅周辺地区まちづくり懇談会において検討を重ね「近鉄結崎駅周辺整備計画」を策定し、まちづくりの方向性を示している。
課題 ・駅舎改良を行い、駅東西方向からのアクセスの向上を図る必要がある。 ・現在の駅周辺の駐車場や駐輪場は、住民意向調査で照明が暗くて危険を感じるといった防犯上の課題が指摘されている。 ・駅舎に近い位置に公園やイベント広場等を設け、駅前の景観向上を図るとともに、駅前の利便性と地域特性を活かした地域活性化施設等の整備によって住民等の憩いと交流の場の形成を図る必要がある。
将来ビジョン(中長期) 「川西町第3次総合計画」 ・近鉄結崎駅周辺地区は、本町の土地利用基本方針では「にぎわい交流拠点」と位置付けている。 本町の玄関口として、結崎駅周辺地域への交流機能と利便性を高め、商業施設等の誘導を図るとともに、情報発信ともてなしの空間となる交流施設や情報発信機能の整備を進め、都市機能の充実を進めることとしている。 ・上記の目標を実現するための主な実施事業として「結崎駅周辺整備事業」が挙げられており、その取組方針としては、交通結節機能強化と安全円滑な交通環境を実現するとともに、「まちの玄関口」にふさわしい交流・賑わいのまちを目指すこととしている。

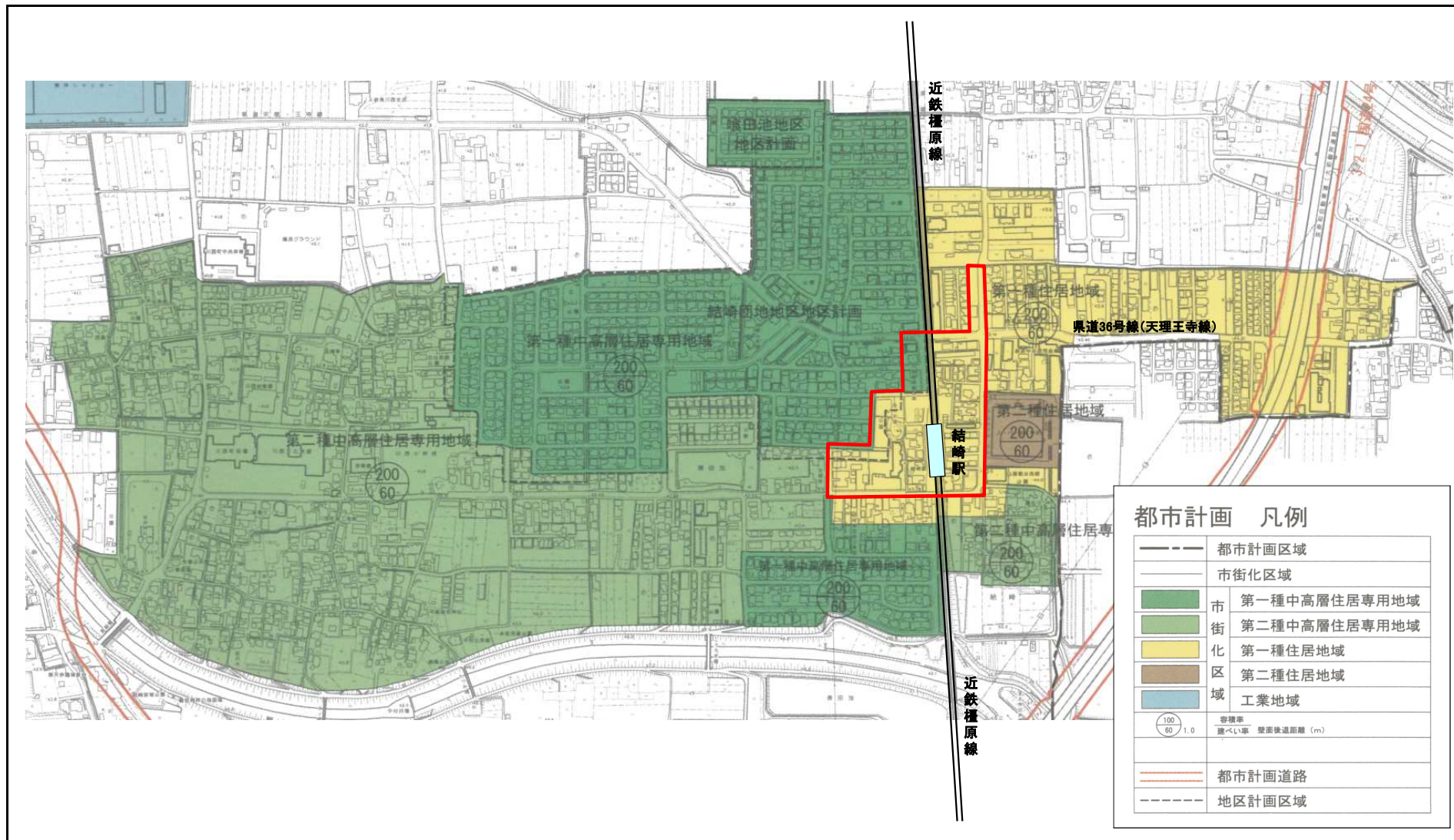
目標を定量化する指標							
指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
近鉄結崎駅周辺における危険認知度	%	近鉄結崎駅周辺で運転したり、歩いたりして「危ない、こわい」などと「思う」理由の割合	結崎駅南北の踏切の拡幅整備や駅周辺の歩車道の整備により、安全・安心な交通環境を形成したことを表す指標とし、「危ない、こわい」と「思う」理由について関連する選択肢の回答割合を減少させる。	39.7%	平成24年度	20.0%	平成32年度
近鉄結崎駅周辺におけるコミュニティ活動等運営支援者数	人	近鉄結崎駅周辺で行われているコミュニティ活動・イベント等を主体的に運営支援する人数	駅周辺を整備することにより賑わいや交流等の場が創出・発展したことや美的環境が維持・向上したことを表す指標とし、駅前広場を中心に行われるコミュニティ活動・イベント等を主体的に運営支援する人数を増加させる。	16人	平成27年度	40人	平成32年度
近鉄結崎駅周辺におけるイベント開催数	回	近鉄結崎駅周辺で行われているイベントの開催数	イベント開催に適した空間整備を行うことにより、賑わいや交流等の場が創出・発展し中心市街地が活性化したことを表す指標とし、駅周辺で開催されるイベント回数を増加させる。	1回	平成28年度	3回	平成32年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>①安全・安心なバリアフリー交通環境づくりを進める</p> <ul style="list-style-type: none"> 近鉄結崎駅の周辺道路については、バリアフリー化を含めた歩車道整備や防犯対策を行い、安全安心な交通環境の向上を図る。 近鉄結崎駅の東西駅前地区と駅を有機的に連携するとともに、円滑な水平移動経路を確保することによりバリアフリー交通環境の向上を図る。 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域生活基盤施設(広場) 高質空間形成施設(シエルター)(街灯) <p>【提案事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域創造支援事業(防犯カメラ設置) <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路事業(町道結崎線、南北道路、県道天理王寺線)
<p>②交通結節機能及び利便性を高める</p> <ul style="list-style-type: none"> 近鉄結崎駅の交通結節点機能をも高めるため、駅前広場のシエルターや駅との連絡道路の整備を行う。 駅利用者の利用利便性を高めるため、公園・広場の整備を行う。 駅利用者全てが歩きやすいように道路整備等を進めるとともに、街灯の設置など防犯上の安全性を高めることにより、公共交通利用利便性の向上を図る。 駅東西から駅へのアクセス性の向上を図るための駅舎改良を行う。 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園 地域生活基盤施設(広場)(駐輪場) 高質空間形成施設(シエルター)(街灯)(案内板) <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路事業(町道結崎線、南北道路、県道天理王寺線) 都市・地域交通戦略推進事業(駅舎)
<p>③まちの玄関口にふさわしい景観と賑わいを形成する</p> <ul style="list-style-type: none"> 駅舎改良とあわせて、休憩休養や待ち合わせ等に利用できる広場や歩道の緑化等を推進することにより、まちの玄関口にふさわしい駅前景観を形成する。 駅前においてイベント開催が可能な広場など、駅前の賑わいを演出する施設を設置する。 駅及び駅前整備に伴い、商業者等が自ら賑わいのあるまちを形成する自主的な活動を誘導する。 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園 地域生活基盤施設(広場) <p>【提案事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> まちづくり活動推進事業(まちづくり団体形成支援事業) <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路事業(町道結崎線、南北道路、県道天理王寺線)
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○官民協働のまちづくり活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> 地区内外の住民や商業者等からなる『(仮称)結崎駅周辺地区まちづくり協議会』等の組織化を図るとともに、「まちづくり方針」等を作成し、官民協働によるまちづくりを推進することも検討する。 ○交付期間中の計画の管理について <ul style="list-style-type: none"> 交付期間中において各種の事業を円滑に進め、目標に向けて確実な効果をあげるために、『(仮称)結崎駅周辺地区まちづくり協議会』等による検討会を定期的実施し、事業実施の結果新たに見つかった課題の解消方法や事業成果の今後のまちづくりへの反映方法など、官民協働で計画管理を行うことも検討する。 ○住民等への広報活動の強化 <ul style="list-style-type: none"> 事業の実施により、安らぎとるおいのある駅前空間を住民に継続的に広報し、公共交通利用者の拡大を図るとともに、近鉄と連携してまちの観光資源をはじめとするまちの広報に努め、観光客の駅利用拡大に努める。 	

都市再生整備計画の区域

けうどきえきしゅうへんちく(ならけんかわにしらよう) 結崎駅周辺地区(奈良県川西町)	面積	4.2 ha	区域	川西町結崎の一部(市街化区域内)
---	----	--------	----	------------------



都市計画 凡例

	都市計画区域
	市街化区域
	市 第一種中高層住居専用地域
	街 第二種中高層住居専用地域
	化 第一種住居地域
	区 第二種住居地域
	域 工業地域
	容積率 100 60 1.0
	壁面後退距離 (m) 100 60
	都市計画道路
	地区計画区域

ユウザキ ナラ ケン カワニシチョウ
結崎駅周辺地区(奈良県川西町) 整備方針概要図

目標	大目標「安心 すくすく 豊かな心を育む “かわにし”」の形成	代表的な指標	近鉄結崎駅周辺における安全阻害要因の低減 (%)	39.7	(H24年度) →	20	(H32年度)
	目標1:安全・安心なバリアフリー交通環境づくりを進める		結崎駅周辺で行われているコミュニティ活動等運営支援者数 (人)	16	(H27年度) →	40	(H32年度)
	目標2:交通結節機能及び利便性を高める		近鉄結崎駅周辺におけるイベント開催数 (回)	1	(H28年度) →	3	(H32年度)
	目標3:まちの玄関口にふさわしい景観と賑わいを形成する						

